

神奈川県教育研究所連盟  
第67回教育研究発表大会

「『特別の教科 道徳』における評価につ  
ながる見取り方についての調査・研究」

---

座間市教育研究所道徳教育研究員  
令和2年 月 日  
県立総合教育センター善行庁舎

# 道徳研究員

---

## 平成29年度

与那覇歌織（中原小）

佐渡靖子（入谷小）

佐々木恋奈（ひばりが丘小）

高橋秀章（座間中）

## 平成30年度

佐々木恋奈（ひばりが丘小）

与那覇歌織（中原小）

佐渡靖子（入谷小）

西尾堯之（座間中）

## 令和元年～2年度

佐渡靖子（入谷小）

佐々木恋奈（ひばりが丘小）

小嶋沙絵（栗原小）

西尾堯之（南中）

# 発表内容

---

- 1 研究の動機
- 2 研究の経過と実践
  - (1) 道徳の授業や評価の見方や考え方について
  - (2) 評価を見取るための資料の作成と活用
  - (3) 実際にどのように評価を行ったか
3. 本研究の成果と今後に向けて

# Ⅰ 研究の動機

---

道徳の教科化 → 「特別の教科 道徳」へ

小学校 → 平成30年度から

中学校 → 平成31年度（令和元年度）から

評価が加わった → どのように評価を見取るのか

# Ⅰ 研究の動機

---

座間市内の中学校



道徳振り返りシートを活用し、評価の資料に



どう評価を見取っていくのか

# 2(1) 道徳の授業や評価の見方や考え方について

---

平成29年度

授業法・教材の研究

指導案検討・研究授業など

# 2(1) 道徳の授業や評価の見方や考え方について

---

平成30年度

評価の見方や考え方の研究  
道徳についての研修に参加  
研究授業・研究協議など  
小学校用振り返りシート作成

# 2(1) 道徳の授業や評価の見 方や考え方について

---

令和元年度

平成30年度に作成した振り返りシートを用いて、実  
際に評価を見取り、有用性を研究



## 2(1) 道徳の授業や評価の見方や考え方について

---

教科化 ⇒ 道徳の質的な転換

『**考え、議論する道徳**』

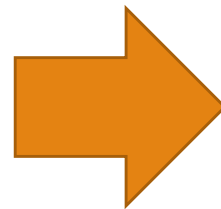
生徒一人一人が、答えが一つではない道徳的な課題を自分自身の問題として捉え、向き合う

## 2(1) 道徳の授業や評価の見方や考え方について

### 読み物道徳

読み物資料の登場人物の心情理解に終始する授業

気持ちの変化を捉える  
気持ちに共感させる



### 考える道徳

自分との関わりで道徳的価値を考える授業

自分自身を見つめる  
人物に共感して自分との関わりで気持ちを考える

## 2(1) 道徳の授業や評価の見方や考え方について

### 『考え、議論する道徳』

主体的に  
自分との関わりで  
自分の考えを明確に

多様な考え方・感じ方  
と出会い、交流する  
自分の考えをより明確  
に

# 2(1) 道徳の授業や評価の見方や考え方について

---

## 評価について

児童生徒の学習状況や道徳性に係る成長の様子を継続的に把握し、指導に生かすよう努める必要がある。ただし、**数値などによる評価は行わない**とする

学習指導要領

# 2(1) 道徳の授業や評価の見方や考え方について

## 評価の在り方

- (1) 数値による評価ではなく、記述式とすること
- (2) 個々の内容項目ごとではなく、大きくりなまとまりを踏まえた評価とすること
- (3) 他の児童生徒との比較による評価ではなく、児童生徒がいかに成長したかを積極的に受け止めて認め、励ます個人内評価として行うこと
- (4) 学習活動において児童生徒がより多面的・多角的な見方へと発展しているか、道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているかといった点を重視すること
- (5) 発達障害等のある児童生徒が抱える学習上の困難さの状況等を踏まえた指導及び評価上の配慮を行うこと
- (6) 入学者選抜の調査書には記載せず、合否判定には活用することのないようにすること

## 2(2) 評価を見取るための資料 の作成と活用

---

これらを踏まえて評価を行うために……

中学校用振り返りシート(市教研道徳部会作成)

+

小学校用振り返りシート(道徳研究員が中学校のものを基に  
作成)

実際に授業で活用し、評価を行った

# 振り返りシート 小学五年生

		授業のふりかえり						
		自分のせもちにあてはまるのに○をしよう						
		あ ら た い よ う な こ と が あ っ た	日 じ ゆ う に あ っ た	友 だ ち と あ っ た	友 だ ち と あ っ た	友 だ ち と あ っ た	友 だ ち と あ っ た	友 だ ち と あ っ た
日にち	資料名							
12 9/16	星が 光った							お、自分がしらないこと がいっぱいあるから、 考えてみたいと思いました。
13 9/19	変えたもの 変えがよくなった	○			○			いろいろと内川選手の ことをしれたから。
14 9/20	ガンジーの いかり			○	○			どうして大がかりな人だろかと 思いました。
15 9/25	藤井馬場の ホームの でそこ	○	○	○	○			日曜日、行ってみたい とたと思いたからです。
16 10/10	世界の 文化遺産			○		○		もっとどんなせかいのぶん かりさんがあるのか りたかと思った。
17 10/17	また 来てね	○			○			わたし、そういうこ うりゅうをやった みたいと思った

		授業のふりかえり						
		自分のせもちにあてはまるのに○をしよう						
		あ ら た い よ う な こ と が あ っ た	日 じ ゆ う に あ っ た	友 だ ち と あ っ た	友 だ ち と あ っ た	友 だ ち と あ っ た	友 だ ち と あ っ た	友 だ ち と あ っ た
日にち	資料名							
18 10/18	ミレ ン リ ア ム							
19 10/21	おた ん れっ や							な物だと思わなくて 思いました。
20 10/23	命をかけて 命を守る				○			たすけてもらった女子学生 は、これかどうなる か考えたのから。
21 10/31	いしに何さ はうかな				○	○		わたしは、たか...というの をいっかい考えられたか ら。
22 11/21	心の 管理人				○	○		これからは、自分たち だけで、モイを心か けていけたらいいと思いま

かおのれい

もっと  
かんがえたい

ふしぎだな

わからなかった

やって みたい!

わかった!



氏名

当てはまるものに〇印

日付	資料名	自分の考えを			や新たな発見 や気づき	内容について、 感想や考えたことなど
		もつ	伝える	深める		
4/16 (火)	○教材名 [裏庭での出来事] ○内容項目 [誠実に生きる]	○	○	○		今までやってほした事を正直に記事が大切だと改めて感じました。理由は心の中にずっとモヤモヤした気持ちが残ってほした思たからです。
4/22 (月)	○教材名 [大用まわりを未来] ○内容項目 [郷土を知る]	○	○	○		本田さんの思いを今も受け取っていて、その思いを自分たちもつないでいけるようにしていこうと思っただ。
5/20 (月)	○教材名 [トマトとメロン] ○内容項目 [向上心・個性の伸長]	○	○	○		自分らしく生きていくことが大切で、人とは比べあわずに個性を大切にしていこうかと思っただ。「自分らしさ」を大切にしています。
5/27 (月)	○教材名 [ふれあい直売所] ○内容項目 [順法精神・公德心]	○	○	○		ルールを守って活動することが大切だと改めて感じました。守ることで互いに笑顔が自然と増えるかなと思いました。
6/10 (月)	○教材名 [自然と共に生きる] ○内容項目 [自然愛護]	○	○	○		自分たちの便利を求めると、木が自然に倒れていっお思っただ。電気がスマートフォンを使う時間を考え、自然を大切にしていきたいなと思っただ。
6/18 (火)	○教材名 [さかなのなみだ] ○内容項目 [公正・公栄・社会主義]	○	○	○		いじめが一番悪のは大勢の大人一人を責めることかと思っただ。どうせ対しては弱い人か人を呼んで責めるのはかきおと思っただ。世の中は変わってほしい。
6/26 (水)	○教材名 [あったほうがいい?] ○内容項目 [社会画・公共精神]	○	○	○		よりよい社会を作らには、「全員ルールを守り生活を営む」ことが大切と思っただ。これがない人は、罰を与えて、自ら悪いことをしなと反省する必要があると思っただ。

当てはまるものに〇印

日付	資料名	自分の考えを			や新たな発見 や気づき	内容について、 感想や考えたことなど
		もつ	伝える	深める		
7/8 (月)	○教材名 [愛憎塗はぬばね?] ○内容項目 [礼儀について]	○	○	○		礼儀とは相手に対して、失礼のないようにすることが大切だと思っただ。これからは、態度や言葉使いに気をつけ、失礼のないよう、「礼儀王」を意識していきたいです。
	○教材名 [ ]					
	○教材名 [ ]					
	○教材名 [ ]					
	○教材名 [ ]					
	○教材名 [ ]					
	○教材名 [ ]					
	○教材名 [ ]					

振り返りシート  
中学一年生



# 学期の振り返り 小学五年生

1 すごく思う 2 思う 3 思わない

○話を読んでこんな考えがあるんだと新しく発見した ( ① 2 3 )

○こんなことがあったなと自分の生活をふりかえった ( ① 2 3 )

○友だちの話を聞いていろんな考えかたがあると知った ( ① 2 3 )

○道とくで学んだことを自分も日常生活でやってみたい ( 1 ② 3 )

しゅぎょうについて

ふりかえりシートやワークシートを見直して、一番心に残った授業を1つふりかえろう。

○資料名 「命をかけて命を守る。」

理由をくわしく書こう

あのたすけてもらった女子学生は、これからどうなるのだろうか、たすけた人もあきらめずにのぼって、すい「い」など思ったからです。

# 学期の振り返り 中学一年生

4 しっかりできた 3 できた 2 あまりできなかった 1 できなかった

○自分の考えをもつことができた ( ④ 3 2 1 )

○自分の考えを発表することができた ( 4 ③ 2 1 )

○自分の考えを深めることができた ( 4 ③ 2 1 )

○新たな発見や気づきがあった ( 4 ③ 2 1 )

2 授業の内容について

ふり回りシート・ワークシートを見直して、新たな発見や気づきがあった授業を1つふり返ろう。

○教材名 「トットとメロン」

○内容項目 「向上心、個性の伸張」

印象に残った理由

私は、沢山の偉い人がいる。す、とうとうはいないと思、たり、なんで自分は...と自分への人を比べることが多々あります。その人はず、その人に流されて、気づけば自身を見失、ていた感じが、周りに流されて口がある。たりしてることが何度かありました。周りの友達にあわせていたら、口がある。最近、口をい、るとお母さんに言われて、気づかなくな、自分がな、ていました。そのことを含め、振り返、り、周りに流されない強い心を持つこととは、大、大、と思、たことが沢山あったからです。

# 授業の様子



# 2(3) 実際にどのように評価を行ったか

---

## 評価に用いた資料

### ○振り返りシートの記述

- ・学期のまとめ
- ・毎時間の記述

### ○授業で用いたノート・ワークシート

### ○授業の板書記録・発言内容など

# 生徒の記述資料から抜粋したときの文末表現例

---

考えました・気づきました

記述がありました・振り返っていました・振り返りがされていきました・考えを深めることができました

学びました

気持ち(思い)を持ちました(持つことができました)

気持ちを高めました

# 評価の文例（小学校）

---

## 【小学校1年生】

「がっこうたんけん」では、世話をしてくれる人たちの思いが分かり、感謝の気持ちを伝えることの大切さについて真剣に考え、**自分に振り返って発言**していました。

内容項目：B(7)感謝

# 評価の文例（小学校）

---

【小学校4年生】

「サッカーボール」の授業で、善悪の判断について話し合い、自分だったらどうしたいかを振り返りに書き、自分自身の生活につなげて考えました。

内容項目：A(1)善悪の判断、自律、自由と責任

# 評価の文例（中学校）

---

## 【中学校1年生】

授業の中で自分の考えを持つことができたと振り返っています。「裏庭での出来事」では「**やったことを正直に言わないと心の中にそのもやもやが残ったまま過ごすことになるのでそれをなくすためにも言うことが大切だと思った**」という記述がありました。

内容項目：A(1)自主、自律、自由と責任

# 評価の文例（中学校）

---

## 【中学校3年生】

「思いを伝えることの難しさ」という教材では相互理解について学びました。その教材にある「ぼかし言葉」について、「相手にきちんと意思を伝えてないことになるデメリットがわかった」と、気付いたことが記述されていました。

内容項目：B(9) 相互理解, 寛容



# 3 本研究の成果と今後に向けて

## 振り返りシートの活用について

---

### ○小学校（低学年）

振り返りシートを用いることが**難しかった**

⇒児童の表現力、時間の確保などが課題

⇒教科書にある「**まなびの あしあと**」を用いて振り返りを行った

# 3 本研究の成果と今後に向けて

## 振り返りシートの活用について

---

### 振り返りシートの活用について

#### ○小学校（中学年）

授業を受けて感じたことや、これからの自分について、など書く内容を伝えて振り返ることができた。

評価 ⇒ 学期の振り返りを記入、それをもとに評価を作成。

毎時間の振り返りは参考資料として評価の参考にした。

# 3 本研究の成果と今後に向けて

## 振り返りシートの活用について

---

### 振り返りシートの活用について

#### ○小学校（高学年）

**顔マーク・○をつける** → 視覚的に児童生徒も教師もわかりやすい

**評価** ⇒ 学期の振り返りを記入、それをもとに評価を作成。

毎時間の振り返りは参考資料として評価の参考にした。

# 3 本研究の成果と今後に向けて

## 振り返りシートの活用について

---

### 振り返りシートの活用について

#### ○中学校

生徒が振り返る時間を設け、**内容について考えたこと**を記入。

評価 ⇒ 学期の振り返りを記入、それをもとに評価を作成。

毎時間の振り返りは参考資料として評価の参考にした。

# 3 本研究の成果と今後に向けて 成果

---

## ① 児童生徒

- ・毎時間の振り返りと学期の振り返りが一枚  
⇒学期の振り返りをする時に、毎時間の授業の振り返りを参照しやすい。
- ・詳しく内容を思い出したい時はその授業のワークシートを参照すればよい。

# 3 本研究の成果と今後に向けて

## 成果

---

### <成果> ②教師

- ・評価をする際の資料として、学期の振り返りが参考資料となった。
- ・自由記述欄は『「〇〇」と記述していました』と評価に記載した。

# 3 本研究の成果と今後に向けて

## 成果

---

### <成果> ②教師

・学期の振り返りだけでは評価の資料が足りない場合は、各授業の振り返りやその授業のワークシートを参照すればよい。



振り返りの内容が評価に係る「学習の様子」と関連しているため、評価がしやすい。

# 3 本研究の成果と今後に向けて

## 課題

---

1. ワークシートとは別に、振り返りを振り返りシートに書く、という作業



低学年であればあるほど、作業のハードルが高くなる。文章をまとめる力、時間の確保など



# 3 本研究の成果と今後に向けて 課題

---

## 2. 小学校低学年は実施が困難だった



「文章を書く」ことが作業のメインとなるため、文章力がまだ未成熟な低学年には難しい



年齢に合った振り返り方が必要である

# 3 本研究の成果と今後に向けて 課題

---

## 3. 「道徳性に係る成長の様子」についての評価



「学習の状況」について評価はできたが、「道徳性に係る成長の様子」を評価するためには別の資料や授業の工夫の仕方が必要

# 3 本研究の成果と今後に向けて

## まとめ

---

### 振り返りシート

○生徒の振り返り・教師の評価の資料

⇒考えをまとめやすい

○あくまでも評価の資料の一つ

⇒振り返りシートのみだと、足りない部分もある

○別の評価資料を用意しておく必要がある。

# 3 本研究の成果と今後に向けて

## 今後に向けて

---

児童生徒が深く考え、振り返ることができるための  
授業の研究

「道徳性に係る成長の様子」についての評価資料  
の作成